

2019年度第3回定例理事会議事録

第3回定例理事会を下記のとおり開催し、議事等に係る質疑及びその経過並びに決定事項等は以下のとおりでした。

記

- 1 名称 2019年度第3回定例理事会
- 2 開催日 2019年8月21日(水) 11:45～13:00
- 3 場所 白井市公民センター・1F会議室
- 4 出席者 □出席者、■欠席者

理事・監事 □野水俊夫、□白山良一、□駒村武夫、□藤本秀樹、□堤信昭、
□尾籠和彦、■秋山浩輝、■人見則夫、■石毛利幸、■木村光夫、□高橋 誠、
■伊藤仁、□高橋清次、□徳丸大祐、□中村恭次、■名田裕之 ■坂本龍悦、
■新谷朋久、□奥村富央、□越後朝光、□平林 繁、□高橋正信、■永松 潤、
□榎本儀一、□渡部裕幸、■藤野邦夫、■櫻井貞宏、■佐野忠信、□堀田隆輔
幹事 ■櫻井貞宏、□原田直幸、□坂原謙二、■藤川隆司、□中根幸弘、□中島仁、
□浜田和宏
青年部 ■山口裕矢 顧問 ■日色進

事務局 □染谷敏夫、■梅本真己子、□塚原幸恵

5 議 事

議長は、次の1議事について、説明を染谷事務局長に求め、染谷事務局長から説明と提案があり、直ちに慎重審議した結果、全員一致をもって承認可決した。

第1号議事 白井工業団地就職フェア（合同企業説明会）の開催の件

就職フェアは、昨年、市が主体となって12月8日(土)午前に開催されましたが、就職希望者や求人希望の企業などのターゲットが広すぎて明確でなかったことや、開催時期が遅く、広報が不十分であったことから、期待する結果が得られず不評であった。

また、市では、隔年での実施としていることから、今年度は開催されない。

このことから、当協議会において、就職を希望する若者を対象に次のとおり独自に開催をし、会員企業の期待に対応していくこととする。

なお、参加企業については、9月上旬に募集する。(15～20社を見込む)

- ①開催日時 2019年11月22日(金) 13:30～16:00
(予備日:11月27日(水))
- ②場 所 白井市西白井複合センター・レクホール他(西白井駅前)
- ③内 容 ・求人企業のプレゼン及び個別相談
・条件により一部は、定着するまでトライアル雇用制度の活用が図れる。(助成金有り)
- ③ターゲット 県内の地域若者サポートステーション(今回は、松戸、船橋、柏、市川、成田、千葉の6カ所)の利用者で、15～39歳までの就職を希望する若者(約50～80人を見込む。)

- * 今回は、松戸地域若者サポートステーションと当協議会が主体となり、白井市及び船橋ハローワークの共催を予定する。
- * 地域若者サポートステーションとは、厚生労働省の委託支援機関で働くことに踏み出したい若者たちの職場定着までを支援する機関です。
 - ・ 県内8カ所（松戸、船橋、柏、市川、成田、千葉、茂原、木更津）

6 協議事項

議長は、以下2件の協議事項について、順次、協議の説明を染谷事務局長に求め、染谷事務局長からそれぞれ協議の提案があり、直ちに協議した結果、全員一致をもって了承した。

第1号協議 白井高等学校とのキャリア教育に係る連携の件

(1) 高校における特別教育の実施について

11月6日（水）12:25~14:15の2時限（1時限50分）において、高校1年生を対象に各業種の企業人が講師となって授業を行うこととなりました。ついては、製造業に関する講師の依頼があったので、希望する企業を募集します。

講演の概要は、企業概要の説明及び現在の仕事や体験を通して、やりがい、充実感、将来の目標などの話をしながら、ものづくり、製造業のすばらしさを伝える。

(2) 工場見学の実施について

11月21日（木）10:00~15:00において、就職を希望する高校2年生を対象に工場見学会を実施します。工業団地では3社を予定です。

現在、下記4社から希望がありますので、調整をします。

- ・ (株)竹森工業、ミキフーズサプライ(株)、(株)海光社、(株)進富

* 希望のあった事業所と調整をして行く。

第2号協議 労働災害の防止に向けた取組強化の件

労働災害は、従業員の心身を傷つけるだけでなく、その家族にも大きな悲しみや不安をもたらします。また、企業にとっても大きな損害やダメージをもたらすとともに、従業員の損失など取り返しのつかない事態を招きます。

そして、労働災害の防止は、共通認識のもと労使が共に取組まなければ効果を上げることができません。

本年は、7月2日（火）に死亡労働災害事故が発生するなど、重大な事故を含め、例年に増して労働災害事故が多く発生していることから、労働災害の発生を未然に防止するための方策などについて、積極的に取り組まなければならない状況になっています。

このことから、啓発活動を中心に様々な取り組みについて、意見交換及び協議をするものです。

* 今年の労働災害の状況（消防が出動した件数）

2017年	2018年	2019年(7月末)	備考
17	17	19 (1)	

・ 2019年は、7月末現在のものです。

・ () 内は、死亡災害件数です。

* 主な施策

(1) チラシの作成・配布及び会報への掲載

注意喚起をするため、チラシを作成又は市販のもの購入して全社に配布し、意識の高揚を図るとともに、会報に注意喚起の事項を当分の間継続して掲載する。

(2) 救急救命講習の開催

救急救命講習を開催することにより事故防止及び救命への意識改革とともに、災害発生時の応急対応を身に着けることで、安全衛生への意識高揚を図る。

(3) 有機溶剤取扱業務講習会の開催

技能講習会は、これまでも様々なものを開催していますが、塗装関係の事業所も多いこと、及び労働基準監督署の主要指導事項でもあることから、今回初めて有機溶剤関係の特別教育の開催を計画する。(10月予定)

これにより製造業における必要な講習会を網羅し、各作業における安全意識の高揚を図る。

(4) 職長等監督者安全衛生教育講習会の活用

9月27(金)・28日(土)に開催を予定している当該講習会の周知を図り、多くの参加を促し、安全衛生の啓もうを図る。

(5) 次回の「全国労働衛生週間実施要綱事前説明会」での啓もう

下記日程で開催する全国労働衛生週間大会への多くの参加を促し、啓発、啓もうを図る。

・日 時 2019年9月4日(水) 13:30~

・場 所 公民センター・2Fレクホール

・内 容 ①挨拶 松崎署長

②実施要綱説明 担当監督官

③講話:「科学物質リスクアセスメントについて」

鈴木安全衛生課長

④講演:「健康経営と従業員の健康管理について」 アクサ生命

(6) その他

* 啓発活動を中心に進めるとともに、全国衛生週間大会に多くの参加者を募集する。

7 報告事項

議長は、報告事項の説明を染谷事務局長に求め、染谷事務局長から以下4件について、報告した。

第1号報告 日本大学との産学連携協定の締結の件

6月28日(水)、日本大学生産工学部及び白井市との産学連携協定の調印式が、白井市役所において行われ、今後、調査・研究開発、インターンシップの受入など、様々な取り組みを行うこととなった。また、その後、当協議会の理事を交えた交流会(昼食会)を公民センターにおいて開催しました。

会員の皆様には、この協定に基づいて研究開発、調査及びインターンシップの受入など、多方面での利用をしていただきたい。

参加者: 日本大学生産工学部 落合学部長、村上事務局次長、他3名

白井市 笠井市長、長谷川市議会議長、植村市議会常任委員長、他2名

当協議会 野水代表理事、白山・駒村・藤本副代表理事、染谷事務局長

* 交流会には、このほか監事、理事等10名参加した。

報道関係: 千葉テレビ、らーばんねっとテレビで放映されるとともに、毎日新聞、月刊千葉ニュータウン新聞、市広報紙等に掲載された。

第2号報告 関係機関への要望活動の件

代表理事、副代表理事（3人）及び事務局長の5人により、以下の日程で、別添要望書をそれぞれ説明のうえ提出した。

その内容は、別添活動報告書のとおりです。（ホームページに掲載）

- ① 7月23日（火）13：30～ 白井市役所（白井市長他）
* 8月20日（火）までに文書回答を求めている。
- ② 25日（木）10：00～ ちばレインボーバス(株)（営業部長他）
- ③ 25日（木）11：00～ 印西警察署（署長、交通課長他）

第3号報告 白井工業団地納涼盆踊り大会の件

本年は、8月2日（金）18：00から開催しました。

今回から白井工業団地自治会としての協力が会員の減少や高齢化などによりできないこととなったため、有志による協力を得て、当協議会の青年部を中心に実施をしたところ、天気にも恵まれ例年同様多くの参加者があり盛況でした。

なお、この納涼盆踊り大会については、今後、第2小学校区の夏祭りとして、実施するよう工業団地周辺の10の自治会等と調整をしおり、今回は4つの自治会長等が来場しました。

* 今回の収支及び協賛企業等

・ 収入：1,379,240円

* 協賛企業等111社（一般を含む）、子ども会等の売上を含む

・ 支出（見込み）：755,373円

・ 残額：623,867円

（半額を災害義援金として積み立て、残額を次年度に繰り越す。）

* 今回は、会員企業からの商品提供が多数あり、好評でした。

第4号報告 その他の件

（1）2020年東京オリンピックに関連する受注の件

東京オリンピックの開催に関し、工事、商品製造等の実績がある事業所について、朝日新聞から取材申し込みがありますので、自社又は他社での事例をお知らせ願いたい。

（2）高生産性向上支援セミナーの実施の件

昨年に続き、下記のとおり予定しましたので、ご参加ください。なお、第1回目の「生産性分析と向上」（生産管理）については、既に定員に達しました。

（参加費：無料、定員：18人に対し27人の申し込み）

* 第2回目

テーマ：「管理者のための問題解決能力の向上」（組織マネジメント）

組織課題に対し、業務の問題の本質を的確に捉え、業務の問題解決を図るための手法を学び、管理者として必要となる問題解決を実行するための知識と技能を習得する。

日 時：2019年11月 7日（木） 13：30～16：30

11月14日（木） 13：30～16：30

講 師：吉川 和宏 氏（中小議業診断士、経営コンサルタント）

（3）「白井特別」のご案内

本年も白井市では、JRA中山競馬場において市のPRを兼ねて「白井特別レース」を開催します。参加を希望される方は、8月27（火）までに事務局に申し込んでください。

日 時：9月16日（月・祝）

場 所：JRA中山競馬場

参加費：5,000円／人

8 当面の会議・行事等の予定

以下を確認した。

（会議）

①環境整備・交通対策委員会 9月10日（火）11:30～ 公民センター・会議室

②3役会議 9月18日（水）10:30～ 公民センター・相談室

③産業振興・地域交流推進委員会 9月下旬予定 公民センター・会議室

④ブロック会議 9月下旬予定 公民センター・会議室

⑤第4回定例理事会 10月23日（水）11:45～ 公民センター・会議室

（行事）

①白井夏祭り 8月24日（土） 白井第1小学校・校庭

②全国労働衛生週間大会(事前説明会)9月4日（水）13:30～公民センター・レクホール

③第1回目・高生産性向上セミナー 9月12（木）・19日（木）13:30～

公民センター・会議室

④白井特別 9月16日（月・祝） 中山競馬場

⑤梨マラソン大会 10月6日（日） 白井運動公園

⑥サテライト相談 10月18日（金） 白井工業団地産業振興センター

⑦白井ふるさとまつり 10月19（土）・20日（日） 白井総合公園

（講習会）

①クレーン5t以上運転技能講習 8月29日（木）・30日（金）、9月1日（日）

②ガス溶接技能講習 9月13（金）・15日（日）

③職長等監督者安全衛生講習 9月27日（金）・28日（土）

④フォークリフト運転技能講習 10月11（金）・13（日）・19（土）・20日（日）

⑤有機溶剤取扱業務講習（予定） 10月29日（火）

以上で閉会した。

2019年8月21日

本件議事等の内容を確認し、正しく記載されていることを確認しました。

議事録署名人 代表理事 野水 俊夫

監 事 尾籠 和彦

監 事 堤 信昭